

## ♪山形県警音楽隊演奏会♪

山形県警察音楽隊、第40回定期演奏会に向けての練習会場として昨年に引き続き山元体育館を使用していただきました。その成果発表として11月18日（金）地区の皆様方40名が鑑賞する中、本番と同じプログラムの演奏を披露していただきました。

生の演奏を聴くチャンスなどほとんど無い私達にとって、足並みそろった動きや、カラーガードを使った演奏など記憶に残る演奏会となりました。音楽隊の皆様方、感動と感激をいただき大変ありがとうございました。



### 12月の主な行事予定

- 1日（木）市報・館報配布
- 3日（土）正月飾りづくり（一般講座）
- 8日（木）バランスボール：一般講座
- 9日（金）正月飾りづくり（一般講座）
- 運営協議会役員会
- 11日（日）除雪安全祈願・操作講習会
- 18日（日）バルーンアート（子ども育成）
- 24日（土）ピラティス（一般講座）

### 1月の主な行事予定

- 8日（日）新春懇話会（式典のみ）
- 21日（土）出前スポーツ教室
- 23日（月）新春の集い（老人クラブ）
- 28日（土）ピラティス（一般講座）

### ※ 年末年始休暇日

12月29日～1月3日

※百歳体操・ピンポン教室 毎週水曜日

### 【山元診療所開設日カレンダー】

| 月   | 開 設 日 ・ 曜 日 |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|-----|-------------|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 1 2 | 6           | 火 | 1 3 | 火 | 2 0 | 火 | 2 3 | 金 |     |   |
| 1   | 6           | 金 | 1 0 | 火 | 1 7 | 火 | 2 4 | 火 | 3 1 | 火 |

### 12月からのゴミ収集について

- 『水曜日のもやせるごみ』
- 『土曜日のもやせるごみ』
- 『その他のごみ』

### 現在の集積所

国道348号線付近の集積所

\*須刈田・狸森地区はこれまで通り回収します。

長橋商店で上山市指定ゴミ袋を取り扱いしております

# やまびこ



## 山元地区公民館 感謝祭



日頃より、山元地区の皆様におかれましては、公民館の事業運営に対しまして特段のご協力、ご指導を賜り誠に有難うございます。

おかげ様でより良い地域づくりが出来ております。日頃の感謝の気持ちを込めまして、去る11月13日（日）『山元地区公民館感謝祭』を開催致しました。

山形落語愛好協会による楽しく笑える落語を三席。チーム山元地区公民館による歌と演奏のパフォーマンス、特に御年91歳になられる川合義昭さん（境地区）の演歌に会場全員が感激致しました。上山剣聖会による華麗な剣詩舞。高橋兄弟と女性歌手による圧巻の津軽三味線と民謡。最後に映画鑑賞会を行いました。

全てのプログラムにおいて、感動と感激で一杯でした。多くの地区の皆様よりご来場いただきまして、誠にありがとうございました。

## 第3回わいわいピンポン大会

11月6日（日）ラージボールによる『第3回わいわいピンポン大会』を開催いたしました。小学生から70歳代まで12名の参加者のもと開催致しました。

大会委員長の発声のもと競技スタート。個人戦は各々の実力に応じて2つのブロックに分かれトーナメント戦を行い、実力伯仲の好ゲームばかり。又、2チームに分かれての団体戦は最終5番手までもつれ込む大接戦。どの試合も笑いあり、手に汗にぎる本気モードあり、大変盛り上がった大会となりました。お楽しみ抽選会では、皆さんが持ち寄って下さった沢山のお米やお菓子、景品などを利用させて頂きました。年代を超えてお互いの親睦を深める有意義な大会となりました。

ご参加いただいた皆様方ご協力有難うございました。今後も毎週水曜日の夜に練習しておりますので、どなたでもご参加ください。



## 福鈴うさぎ作り

20日、来年は卯年という事で干支の色紙をつくりました。うさぎの形をした鈴というモチーフで、台紙に切り取った千代紙を貼付けていきます。松竹梅が印刷されている色紙に千代紙で作った鈴のうさぎを貼りつけていきました。

うさぎを作るのが一番大変でしたが皆さん可愛いうさぎが出来上がりました。参加して下さった皆さんの家には可愛いうさぎが新年を彩ってくれることと思います。



## = 芸は身を助ける =

芸とは何なのかな、芸を用いる熟語はたくさんあります。芸術・芸人・園芸・工芸・手芸・芸能・芸者・学芸とまだまだたくさんあります。

芸は身を助けるの意味は「どんな分野であれ、他人に秀でる能力があれば思わぬところで役に立つものである」。趣味とは、仕事や職業としてではなく、個人が楽しみとしている事柄であるのに対して芸とは、例えば園芸は園芸農業、果物・野菜・花もの、を育て販売、贈呈して喜ばれる特別な技能、特別な技術を身に付けている。芸人とは、学問や武術、芸能などを修練によって身に着けた特別な技能、技芸を持ち、人前で演じられるわざを持っている人。

当山元地区においても芸を持っている人は沢山おります。野菜作り名人、踊りの名人、歌の名人、きのこ・山菜取りの名人、漬物作りの名人、いずれも皆さんは「元気で明るく生き活き」としています。視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚の五感を常に使い続けている人、人前に立ち何度も恥をかき、失敗を繰り返し、試練を乗り越え身に着けた技を活かしながら活躍している人「芸は身を助ける」そのものです。

## 杉玉作り

杉玉飾りは元々奈良県にある酒の神様を祭る大神神社の文化だと言われています。おいしいお酒が出来る様に、そして家内安全・商売繁盛・子孫繁栄などを願って飾って来ました。その風習が江戸時代の初期頃から全国の酒蔵に広がり今では様々な場所で見られる様になったそうです。

11月26日（日）昨年に引き続き杉玉作りを行いました。杉玉の芯になる部分を小笠原館長から針金で作っていただき、前々日に裏山から有志の方々より集めていただいた杉の枝を芯に入れ込みます。隙間なく杉枝を入れ込む作業がなかなか大変で、その作業次第で出来栄がかなり違って来る為、全員必死に行いました。仕上げは剪定バサミや長バサミなどを使い、丸い玉の形に杉枝を刈っていきます。これもなかなか難しく、いびつな形にならない様に角度を変えながら刈込みます。2時間かけてようやく完成です。出来栄も大変素晴らしく、各自が自宅に持ち帰り自慢して飾っている事でしょう。

